

# 令和5年第3回定例会一般質問順位表

令和5年第3回定例会

順位	議席番号	氏名	質問事項及び要旨 (2-1)
1	6	岩野 角雄	<p>(1) 高齢者外出支援バス・タクシー料金助成事業について</p> <p>① 令和4年度の実績 申請者数、料金助成金額</p> <p>② 助成事業の対象者の要件</p> <p>③ 障がい者、病気療養者（通院）等への助成金額の増額</p> <p>(2) 高齢者らの災害時「個別避難計画」について</p> <p>① 避難行動要支援者名簿の登録者数、個別避難計画の作成者数、作成率</p> <p>② 個別避難計画の作成が進まない原因、理由は何か？</p> <p>③ 避難支援者（担い手）の確保を町が積極的に推進すべきではないか。</p> <p>(3) 生活環境の整備（防災対策）について</p> <p>① 令和5年1月以降の火災発生件数、救急出動件数</p> <p>② 第十新田地区の消防水利の現状</p> <p>③ 第十新田地区の消防水利の確保、旧吉野川からの取水の確保</p> <p>④ 町道の整備、消防車・救急車が進入できない狭隘な道路の解消</p>
2	11	安田 孝子	<p>(1) 高齢者の健康対策について</p> <p>① 高齢化の中、介護を必要とする方も多くなり、要介護認定率も増加していると思います。本町において3年前よりボランティアの方々が中心となり各老人集会所等で実施している100歳体操等のフレイル予防の実施状況と本年6月から県のモデル地区として県理学療法士会の協力で実施している「通いの場」の実施状況及び参加者人数、参加者の声についてお伺いいたします</p> <p>② 歩いてポイ活！かみいたGOGO！ウォーキングについて、令和4年度は5キロコースの1コースでしたが高齢の方からは、2～3キロコースも設けていただきたいという声もありますがお伺いいたします</p> <p>(2) 行政としてデジタル社会の推進の現状とこれからの取り組みについて</p> <p>① 行政としてデジタル社会形成基本法の取り組みの現状とデジタル化に今後どう取り組まれますか</p> <p>② 最近急速に議論等がなされている生成AIの行政としての活用策について</p> <p>③ 教育の場における生成AIの現状と活用策について</p> <p>(3) 全国学力テストの結果と今後の授業改善策について</p> <p>① 小学校6年生の国語・算数の結果の現状と今後の授業改善案は、いつ示され取り組まれますか</p> <p>② 中学3年生の国語・数学・英語の結果の現状と今後の授業改善案は、いつ示され取り組まれますか</p>
3	7	村上 浩一	<p>(1) 農業問題について</p> <p>① 果樹園芸農家の問題とふるさと納税について。</p> <p>② 上板町の1次産業から3次産業までの取り組み構想及び販売と集客について。</p> <p>③ 上板町の北岸（北側）果樹園芸農家の将来と廃園地の復活構想について。</p> <p>(2) 上板町の経費削減について</p> <p>① 議場におけるタブレット端末の導入について。</p>
4	3	前田 忠道	<p>(1) 緊急通報システムについて</p> <p>① 周知後、加入や相談などの状況について</p> <p>(2) 幼稚園における外国語教育について</p> <p>① 専任教師の配置について</p>
5	12	乾 崇	<p>(1) 令和4年度決算について</p> <p>① 令和4年度決算の予算現額55億27百万円に対して、多額の不用額(2億57百万円)が発生しているがその要因は。</p> <p>② 令和4年度決算の人件費予算総額12億13百万円（補正後）に対して決算額11億45百万円とは相当乖離しているが予算策定時の査定はどのようにしているのか。また、事業費支弁人件費はどの項目に計上しているのか。 (決算附属書人件費10億68百万円)</p> <p>③ 令和4年度当初予算で町内幼、小、中学校トイレ改修及び手洗い自動水洗化工事の請負工事費予算45百万円を専決処理で21百万円減額補正した理由は。</p> <p>(2) 町内公共施設のトイレ洋式化について</p> <p>① 町内公共施設のトイレ洋式化率は。</p> <p>② 町内幼稚園、小学校、中学校トイレの早期洋式化を。</p> <p>(3) 子育て支援対策について</p> <p>① 町内学童保育クラブでは夏休みの昼食提供のニーズはないのか。</p>

# 令和5年第3回定例会一般質問順位表

令和5年第3回定例会

順位	議席番号	氏名	質問事項及び要旨
6	10	柏木 美治代	(1) マイナンバーカードについて ① 本町におけるトラブルの状況は ② マイナ事務負担に対して、県内市町村は大半が「重い」と回答しているが上板町は回答していない。認識は ③ マイナンバーカードと健康保険証の一体化についての町長の考えは ④ 政府に対して保険証廃止の撤回を求める要望をしてほしい  (2) 特別障害者手当について ① 要介護4、5の認定はそれぞれ何人か ② 現在手当を受けている人の人数は ③ 制度の周知を徹底し活用を  (3) 高齢者補聴器助成制度について ① 購入補助を ② 町長には国や県に対して県町村会などで機会をもうけて補助制度の創設を要望してほしい  (4) 国民健康保険について ① 子どもの18歳までの均等割の減免を